



IIRC ニュースレター

IIRC グローバルカンファレンス 2020 特別号



THE IIRC'S GLOBAL CONFERENCE
SUSTAINABLE VALUE CREATION IN AN INTERCONNECTED WORLD

IIRC グローバルカンファレンス 2020

[IIRC グローバルカンファレンス](#)は例年通り開催され、オープニングで創立 10 周年を祝う挨拶を行った CEO の Charles Tilley は、当評議会の共同創設者である The Princes' Accounting For Sustainability Project (A4S) の執行チェアパーソン、Jessica Fries 氏とともに、設立以来の長い道のりを回顧しつつ今後の戦略についての考えを披露しました。

出席者の皆さまは、統合リスク管理と企業報告制度の発展に

統合報告に関するよくある質問への回答は、[IIRC ウェブサイト](#)にアクセスしてください。

[「統合報告トレーニング」](#)を通じて、所属組織の統合報告の実施に向け、スキルアップや対応能力の整備を図りましょう。

関して、IOSCO（証券監督者国際機構）の事務局長、Paul Andrews 氏の考察にも耳を傾けていました。

カンファレンスは実質 3 日間(11 月 30 日～12 月 2 日)にわたり開催され、今年は皆さまのご自宅からの参加となりました。

カンファレンスの内容は以下の通りです。

- 80 名を超える国際市場のリーダーの方々が提供する、統合報告の過去と今後に関する洞察
- IIRC と SASB（サステナビリティ会計基準委員会）との合併を含む、包括的な報告システムに向けた最新プラン
- 「統合報告フレームワーク」改訂に向けた協議についてのレビュー（改訂版「統合報告フレームワーク」は 2021 年 1 月に公開予定）
- 危機管理、気候リスク管理、統合の実現に向けたテクノロジーの活用など、重要トピックを網羅したディスカッションと実践的ワークショップ
- セッションの休憩時間中における、最先端のテクノロジーを利用したネットワーキングの機会

カンファレンスの3日目（水曜日）には、PwC のグローバルチェアパーソン、Bob Moritz 氏は次のように語る予定です。

「世界はいま、根本的な経済改革を必要としており、統合報告はその実現に向けて極めて重要です。報告制度の改善は、持続可能な価値創造を評価するだけでなく、持続可能な価値創造への動機づけになります。報告は現行制度を評価するだけでなく、制度の強化に役立ちます。先週、IIRC と SASB が表明した両機関の合併の意向は歓迎すべきニュースであり、報告というアジェンダを前進させていく上で前向きな一歩となります。」

イタリアの銀行である Intesa Sanpaolo のチェアパーソン、Gian Maria Gros-Pietro 氏は次のように述べることになっています。

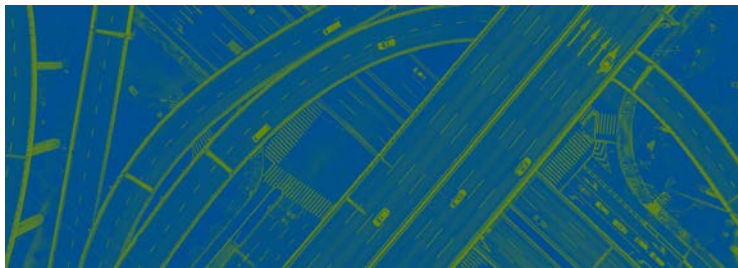
「Intesa Sanpaolo では、さまざまな ESG 戦略・方針の責任を担う取締役会と共に、コーポレートガバナンスをはじめ、貸付や投資活動にまで及ぶ統合的な ESG 手法を採用しています。また、そうした ESG 手法には、銀行の環境負荷削減、人的資

本の開発、当行の従業員の多様性やインクルージョンの進展に向けたプロセスの強化を目指すアクションも組み込まれています。」

今年登壇が待望されていたその他の講演者プロフィールは以下の通りです。

- **Sanda Ojiambo 氏** (国連グローバル・コンパクト CEO 兼事務局長)
- **Georges Desvaux 氏** (AXA 戦略・事業開発担当役員)
- **Saori Duburg 氏** (BASF 執行取締役会メンバー)

お申込みは、まだ間に合います。[お申込みの際は](#)、予約コード：FKW53995VTZ をご利用ください。



10周年を迎えた IIRC に 寄せられる世界中の声

今年の IIRC グローバルカンファレンスでは、統合思考および統合報告の導入を促進・実施・提唱していく上で、ご協力いただいた世界中の方々からの [50 を超えるメッセージをウェブサイト上で公開し](#)、IIRC の 10 周年を祝いました。

IIRC が 2010 年に設立された当時、世界的な金融危機に対応すべく、そうした金融システム崩壊が再発するリスクを軽減するためのさまざまな解決策が求められていました。そして、世界中で荒廃を引き起こし続けているパンデミックの渦中という、世界が新たな危機に直面している中、私たちは 10 周年を祝っています。

この状況を通じて、人的資本と社会資本を優先する「マルチ資本」という見解の重要性、及びこのような試練の時代を組織が乗り

越えていけるとそのステークホルダーが自信を持つために、彼らと効果的なコミュニケーションを行う重要性に関して理解を深めることができました。

Royal Schiphol Group の総務シニア・アドバイザー、Marianne de Bie 氏は、次のように記しています。「統合思考と統合報告は道であり、旅なのです。旅に変更はつきものです。10 周年目を迎えた今年の年頭に、これまで「普通」と感じていた全てがこのように大きく変化してしまうことなど、誰が想像できたでしょうか。わずか 2-3 ヶ月間の出来事でした。世界中のあらゆる個人、企業、業界が各自の「パーパス」を再確認し、再考し始めたことが、このコロナ禍がもたらした唯一の利点だったかも知れません。急に流行りだした言葉ですが、真摯に捉えると、統合思考そのものなのです。」

10 周年記念出版物では、IIRC 評議会および理事会メンバー、「統合報告ビジネスネットワーク」の参加者、また、IIRC の設立にご尽力くださった皆さまなど、統合報告および統合思考の最先端で活躍されている方々から寄せられたさまざまな洞察やアドバイスが掲載されています。

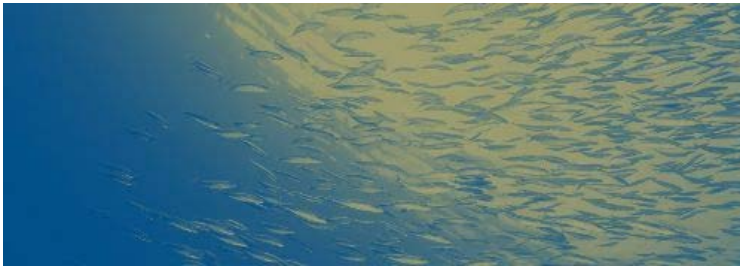
[このウェブサイトは](#)、過去 10 年間に成し遂げてきた大きな進捗と、統合報告の採用こそが組織による長期的な価値創造および持続可能な発展を可能にするという強い信念の証しです。

詳細は専用ウェブサイト integratedreporting.org/10-years をご覧ください。

皆さまからのご支援を募集中

10 周年のお祝いにご参加いただき、記念ウェブサイトを皆さまのネットワークを通じて共有していただければ幸いです。

- ソーシャルメディアを通じて [この画像イメージ](#) の拡散にご協力ください。



非財務情報への依存を強める 投資家たち (企業報告書がその動きに 追隨できていない現状)

IIRC は、Kirchhoff Consult AG のご協力をいただきながら、投資家およびアナリストの非財務情報への評価の程度や、非財務情報の活用方法、統合報告がもたらすメリットについて調査しました。また、ドイツの企業による非財務情報の統合的な報告の増加をどのように促進するかについても調査を行っています。[この調査](#)はドイツの投資家たちへの聴き取りに基づいていますが、調査から得たさまざまな洞察は投資家と企業の双方にとって、ドイツ国内のみならず国際的に価値のあるものです。

[同調査](#)は、あらゆる立場の投資家が、最終的には企業財務と各種指標に影響を及ぼす非財務情報に対する関心と評価を明確に示しています。このことはビジネスモデル、ガバナンス、戦略、市場動向だけでなく、自然資本、人的資本、社会資本を含むさまざまな分野の非財務情報に当てはまります。

この情報は、投資家がポートフォリオの企業を選別する際に役立ち、持続可能性に向けた商品以外にも、例えば従来の DCF のバリュエーションモデルのように、対象企業の評価にも活用が可能です。一例を挙げれば、ビジネスモデルを社会や気候の状況変化に適応させるために将来必要となる投資は、今後数年の会計年度のキャッシュフローを減少させてしまう可能性があり、ガバナンスの脆弱性は割引率を高め、会計上の価値を減少させてしまう可能性があります。

同調査では 12 人の機関投資家へインタビューを実施しました。彼らが代表している機関投資グループは、1.4 兆ユーロ超の価値を有する顧客資産を運用しています。調査対象はドイツ語圏

の投資家（ドイツから11人、スイスから1人）で、社内での役割も大きく異なり、バイサイドとセルサイドの投資家、およびリスク管理のスペシャリストが含まれています。うち数名はグローバルな金融サービスプロバイダーの代表として、その他にもファミリー・オフィスや、投資・評価コンサルタント企業の代表として調査を実施しました。数名は機関投資家としてメインストリームの業務に携わっていますが、ESG投資家やインパクト投資家として活動している人も含まれています。同調査では、非財務情報のタイプ、利用パターン、情報源、および非財務情報を掲載している報告書の有用性、統合報告の利点及びその更なる普及方法について聴き取りを実施しました。

Kirchhoff Consult の創設者兼 CEO、Klaus Rainer Kirchhoff 氏は、「ドイツの企業にとって、統合報告実現へのステップはそれほど困難なものではありません。」と語り、こう続けています。「国際的な比較によれば、ドイツ企業は包括的で成熟した報告制度に基づいて成り立っています。特に非財務情報と、その最終的な財務的影響との関連性を強調することが重要でしょう。」

こうしたドイツの環境は、投資家が直面するリスクと機会への理解を深め、潜在的な業績や企業価値に対する投資家の信頼を高めるのに役立ちます。「企業に対する投資家の信頼を構築し強化することは、常に報告の核心的なタスクです。ドイツ国内のみならず世界的にも、投資家がより広範な価値ドライバーを考慮しながら進化を遂げていく姿を目にするのは励みになります。IIRC は、こうした情報の堅牢性や効果、比較可能性を保証するために、これからも企業と協力していきます。」IIRC の CEO、Charles Tilley はこう力説しています。



Value Reporting Foundation を新設

今年の IIRC カンファレンス参加者は、IIRC の CEO である Charles Tilley と SASB の CEO である Janine Guillot 氏が、両組織の統合により「Value Reporting Foundation」を新設するという最近の意向表明について説明を受けました。

世界規模のパンデミック、気候変動、拡大する不平等の影響が強まっている時代において、無形資産価値及びデータに基づく持続可能性に関する情報へのニーズが増えています。資本市場は株主に長期的価値を提供し、人々と地球の未来を守るために、エビデンスや市場に基づく透明性の高いデータを求めており、報告はこうした未来に向けた重要な手段なのです。

詳細は[プレスリリース](#)をご覧ください。

新財団設立の発表への反応

SASB との統合を目指す当評議会の意向に対し、数多くの賛同の声をお寄せいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。ここでいくつか紹介させていただきます。

IIRC と SASB の統合による新組織の設立により、統合報告の普及が加速していくことに期待

より持続可能でインクルーシブな経済システムを再構築することへのニーズが、今まで以上に高まりをみせている時代です。何を測るかを大切にしている私たちにとって、正しい基準を得ることは、経済を転換させるために必要な制度変更の重要な要素となるでしょう。

— PAUL POLMAN
IMAGINE 共同設立者

The Value Reporting Foundation



CDP、CDSB、GRI、IIRC、SASB が共同声明として概略を示した「ビルディングブロック方式」を支持します。IIRC と SASB 合併という発表は、組織の価値創造を重視するこの両機関を一つのビルディングブロックとして統合することで、この方式を前進させます。これは前途有望な一歩です。

— ERIK THEDÉEN
IOSCO サステナブルファイナンスタスクフォース代表

The Value Reporting Foundation



GRI は統一性、一貫性のある企業情報開示制度というビジョンに向けて前進を続けるために、Value Reporting Foundation と緊密に協力していくことを楽しみにしています。

— ERIC HESPENHEIDE
GRI 代表

The Value Reporting Foundation



これは朗報であり、素晴らしく建設的な道筋といえるでしょう。連携を深め、報告の混乱を減らすことは、真の ESG の発展に不可欠です。IIRC と SASB の両組織は重要項目に徹底的に焦点を当てるといった姿勢が共通しています。単なる ESG チェックリストではなく、そうした重要項目こそ社会的インパクトと長期的な企業の成功の基礎となるはずで

— JANET VOÛTE
BUPA 社外取締役 兼 NESTLÉ CREATING VALUE COUNCIL 代表

The Value Reporting Foundation



皆さまからのご支援を募集中

IIRC と SASB の統合発表に対する皆さまのご支援は当評議会にとって非常に重要です。皆さまのコミュニケーションチャンネルを通じてこのニュースを歓迎する意思を示していただければ幸いです。それには主に以下の 2 つの方法があります。

- ソーシャルメディアを通じて[この画像を共有してください。](#)
- こちらの[フォーム](#)にご記入ください。同フォームから皆さまのご賛同の声をお寄せいただき、IIRC のチャンネルを通じてその声を紹介させていただきます。



[Website](#) [Twitter](#) [LinkedIn](#) [YouTube](#)

Contact: juliet.markham@theiirc.org

Copyright © 2020 International Integrated Reporting Council, All rights reserved.
[unsubscribe from this list](#) [update subscription preferences](#)
[IIRC Privacy Policy](#)